

	学校だより 芽 吹 き	FOR 2050	教育目標
	NO. 151	令和4年3月18日発行 中野区立南中野中学校	1 自ら学び、考え、実践できる人になろう (賢く) 2 思いやりのある、心豊かな人になろう (優しく) 3 心身ともに、たくましい人になろう (逞しく)



令和3年度 第13回卒業式 式辞

校長 竹之内 勝

「南中桜」をはじめとする本校の木々にも、やわらかな日差しが降り注ぎ、新しい春の息吹が感じられる佳き日となりました。卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。心から、お祝いをいたします。皆さんは三年間、本当によく頑張りました。各教科等の学習や学校行事、部活動など、一人ひとりが個性を生かして、思いきり力を発揮し、南中野中学校のよき伝統を更に発展させてくれました。大きな成果が本当にうれしく、卒業生一人ひとりが、私の誇りです。

皆さんと出会ってから、「FOR 2050(2050年に向けて)」をスローガンとして、意見を交流し、考えを深めながら、様々な取組を重ねました。南中野中学校での学びを自信とし、明日から力強く、一人ひとりが幸せな人生を展開してほしいと願っています。そのために、南中野中学校三年間で身に付けた「東京一さわやかなあいさつ」に加え、「南中ポジティブ思考六箇条」を、卒業生一人ひとりへのはなむけの言葉にいたします。

- 一つ 失敗を恐れず、挑戦しよう
- 二つ 面倒な取組こそ、力を付けるチャンスと捉えよう
- 三つ 長期的な目標をもち、試練は達成への過程だと考えよう
- 四つ 他人と比較せず、過去の自分と比較しよう
- 五つ 頑張った自分を褒めよう

六つ 失敗してもあきらめず、違うことでもよいので何度も挑戦しよう
 そして、この六箇条実現のための「笑顔力」

笑顔ですれば大抵のことができる
 笑顔ですれば何でもおもしろい
 笑顔でしていると誰かが助けてくれる

さて、卒業生の保護者の皆様、本日はお子様のご卒業、誠におめでとうございます。教職員を代表し、心からお祝い申し上げます。地域の皆様と、共に教職員が一丸となって、保護者の皆様と協力しながら、お子様の教育に全力を尽くしてまいりました。時には不行き届きの面もあり、ご不満を感じられたこともあったかと存じますが、常に本校の教育に対して、温かいご理解とご支援をいただきましたことに、教職員共々、心から感謝いたします。

結びに、卒業式にあたり、全ての関係の皆様にご心から御礼申し上げます。中野区立南中野中学校の卒業生は、13年間で、1,330人となりました。改めて、本校にお寄せいただきました数々のご支援とご協力に感謝するとともに、これからも、一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

卒業生一人ひとりの、限りない前途を祝福し、式辞とさせていただきます。

令和四年三月十八日

中野区立南中野中学校長 竹之内 勝